

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社ディスコ 桑畑工場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市郷原町4010-1

(3) 業種

半導体製造装置製造業

2 計画の期間

2020年度を基準年度とし、2021年度から2030年度までの10年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（％）

温室効果 ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	令和2年度 (2020)	令和12年度 (2030)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂	20,363	0	25,229	19,256	18,944	1,680	
		100.0	(23.9)	5.4	7.0	91.8	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	20,363	0	25,229	19,256	18,944	1,680	
		100.0	(23.9)	5.4	7.0	91.8	100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	省エネ活動や再エネ電力の導入などの取組みによって、基準年度対比でCO ₂ 排出量を削減することができた。						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果 ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減	-	・ 冷暖房温度の適正管理 ・ 休憩時間の消灯の徹底 ・ 照明の間引き ・ 換気量の適正化
2	再エネ電力の購入	年間 約25,000t-CO ₂ 削減	電力会社からの買電を再エネ電力に切り替えることで電気由来のCO ₂ 排出量を削減している。
3	太陽光発電設備	年間 約940t-CO ₂ 削減	屋根に太陽光発電設備を設置している
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	廃棄物のリサイクル推進	廃棄物のリサイクル率を100%にする。	産業廃棄物の減量とリサイクルの推進 ※近年は特に、廃プラ廃棄物のマテリアルリサイクルを検討している。
2	水使用量の削減	-	各種節水活動と排水リサイクル利用、雨水利用等による市水の使用量削減
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。